

しまなみ 来島 海峡 遊覧船

今治のまだ知らない
冒険の旅へ



3大
おすすめ
ポイント!

1. 日本三大急潮として有名な来島海峡
2. 世界初の三連吊橋 来島海峡大橋
3. 日本一の海事都市「今治」の造船所群

当日・前日の
ご予約/お問合せ
乗船券発売所
のりば

2日前までの
ご予約/お問合せ

道の駅 よしうみいきいき館

〒794-2114 今治市吉海町名 4520-2

☎ 0897-84-3710 営業時間 9:00 ~ 17:00
(冬季は営業時間変動有)

旅行企画・実施会社

株式会社しまなみ

愛媛県今治市大浜町 1丁目丙 232 番地 1

■愛媛県知事登録旅行業第 3-199 号

☎ 0898-25-7338 営業時間 9:00~17:00(月~金)



来島海峡の 急流体験と見どころ



来島村上水軍居城跡

周囲わずか850mの小さい島が、来島村上水軍の本拠地として知られています。島全体が、急流に守られた天然の要塞で、今も古井戸や棧橋を立てた柱の穴が残されています。



芸予要塞跡「小島」

周囲約3キロの島。日露戦争前、日本はロシア海軍の瀬戸内侵攻にそなえて、小島に要塞を築きました。明治時代の海岸要塞としては、完全に近い状態で残っている日本唯一のものです。

世界でここだけの通航方式

順中逆西

船が潮流に乗って航行する場合(順潮)は短く屈曲の少ない中水道を、潮流に逆らって航行する場合(逆潮)は西水道を進むというものです。潮流が北向きの場合は通常通り右側通行、南向きの場合は左側を通る形になり、こうした切替方式を採用しているのは世界でも唯一来島海峡だけです。



海事都市「今治」

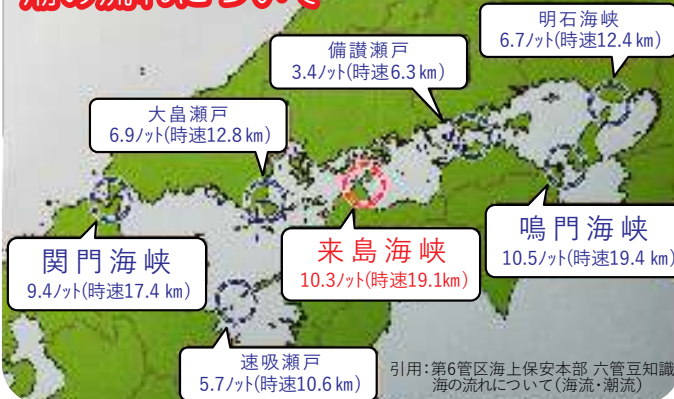
長さ1km、幅300mのハコガタ湾。この湾が今治の造船業発祥の地となっています。大小のクレーンがそびえ、船の修理や、新しい船が建造される光景を見ることができます。



来島海峡のうず潮と急潮流

来島海峡の荒々しい潮流は、最大時に10ノット(時速約18km)、落差2メートルにも達します。大潮の時には直径10m以上の「八幡渦」と呼ばれる巨大な渦がいくつも発生します。

潮の流れについて



馬島のウズ鼻灯台と潮流

来島第二大橋と来島第三大橋を固定する巨大なおもり、アンカレイジが置かれている島です。しまなみ海道の中で唯一、歩行者、自転車、125cc以下のバイクは橋に設置されているエレベーターで島に降りることが出来ます。